

統計研修講義計画書

研修課程	(統計基本課程) 調査設計の基本	講義科目	演習 統計調査、標本調査法	講義時間	8コマ
講師	総務省統計研修所 講師				

※1コマ70分

講義のねらい

各種施策の検討資料の収集や国・地域（住民）の実態把握のための調査は、その多くが標本調査として実施される。そこで、統計調査と標本調査法の講義内容に関する例題演習、及び所定のテーマに関する標本調査の企画事務の演習により、標本調査を企画・設計するための実務知識を深める。

指導項目と内容

指導項目	内 容
演習1（個人演習） （統計調査、標本調査法に関する例題による演習）	<p>統計調査の企画・設計に関する事例を出題し、これを解くことにより調査の基本的な事柄の要点・留意などについての認識を深める。</p> <p>標本設計の中でも重要となる標本サイズの決定や推定値の精度の算出に関する事例を出題し、これを解くことにより標本設計の要点・留意などについての認識を深める。</p>
演習2（グループ演習） （標本調査の企画・設計の演習）	<p>提示されたテーマに関する標本調査を企画・設計する。</p> <p>数人のグループを編成し、提示テーマに関する調査目的と収集内容（作成する統計の内容）を明確にした上で、調査の枠組みの構築、標本設計、調査事項の具体化、調査票の作成などを行う。</p> <p>また、企画・設計した標本調査の概要について発表する。</p>

講義形態 指導方法	提示された例題やテーマに基づく演習（個人演習とグループ演習の2種類）
受講に必要な 基礎知識等	講義内容と、エクセル（計算用）・パワーポイント（発表用）に関する簡単な知識